

5 作物ごとの作付予定面積等

(単位:ha)

作物等	前年度作付面積等		当年度の作付予定面積等		令和8年度の作付目標面積等	
		うち 二毛作		うち 二毛作		うち 二毛作
主食用米	1,400	0	1,410	0	1,400	0
備蓄米	0	0	0	0	0	0
飼料用米	6	0	1	0	1.5	0
米粉用米	0	0	1	0	1.5	0
新市場開拓用米	0	0	0.5	0	1	0
WCS用稲	0	0	0	0	0	0
加工用米	25.9	0	15.6	0	17	0
麦	0	0	2	0	3	0
大豆	0	0	0	0	0	0
飼料作物	0.4	0	0.4	0	1	0
・子実用とうもろこし	0	0	0	0	0	0
そば	2.6	0	3	0	3.5	0
なたね	0	0	0	0	0	0
地力増進作物	0	0	0	0	0	0
高収益作物	5.3	0	6	0	8	0
・野菜	2.7	0	3	0	4	0
・花き・花木	2.6	0	3	0	4	0
・果樹	0	0	0	0	0	0
・その他の高収益作物	0	0	0	0	0	0
畑地化	0.3	0	0.3	0	1	0

6 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	使途名	目標	令和6年度	令和8年度
				前年度（実績）	目標値
1	飼料用米	収量向上支援	作付面積 単収	6.2ha 593kg/10a	1.5ha 593kg/10a
2	飼料用米	面積拡大加算 （新規拡大分）	新規作付面積	0ha	0.5ha
3	米粉用米	収量向上支援	作付面積 単収	0ha -kg/10a	1.5ha 593kg/10a
4	米粉用米	面積拡大加算 （新規拡大分）	新規作付面積	0ha	0.5ha
5	加工用米・新市場開拓用米	生産コスト低減等支援	取組面積	（加工用米）25.9ha （新市場開拓用米）0ha	（加工用米）17ha （新市場開拓用米）1ha
6	そば	面積拡大加算 （新規拡大分）	新規作付面積	1.4ha	0.5ha
7	野菜	生産拡大支援	作付面積	2.7ha	4.0ha
8	花き・花木	生産拡大支援	作付面積	2.6ha	4.0ha

※ 必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。

※ 目標期間は3年以内としてください。

7 産地交付金の活用方法の概要

都道府県名:新潟県

協議会名:津南町地域農業再生協議会

整理 番号	使途 ※1	作 期 等 ※2	単価 (円/10a)	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	収量向上支援	1	17,000	飼料用米	作付面積及び単収に応じて支援、低コスト生産を行っていること(目標単収達成)
			21,000		作付面積及び単収に応じて支援、低コスト生産を行っていること(目標単収達成かつ多収品種)
			13,000		作付面積及び単収に応じて支援、低コスト生産を行っていること(目標単収未達)
			21,000		作付面積及び単収に応じて支援、低コスト生産を行っていること(新規取組)
2	面積拡大加算(新規拡大分)	1	18,000	飼料用米	作付拡大面積に応じて支援、低コスト生産を行っていること
3	収量向上支援	1	14,000	米粉用米	作付面積及び単収に応じて支援、対象肥料で土づくりを行っていること(目標単収達成)
			17,000		作付面積及び単収に応じて支援、対象肥料で土づくりを行っていること(目標単収達成かつ指定品種の作付)
			12,000		作付面積及び単収に応じて支援、対象肥料で土づくりを行っていること(目標単収未達)
			17,000		作付面積及び単収に応じて支援、対象肥料で土づくりを行っていること(新規取組)
4	面積拡大加算(新規拡大分)	1	22,000	米粉用米	作付拡大面積に応じて支援、対象肥料で土づくりを行っていること
5	生産コスト低減等支援	1	23,000	加工用米・新市場開拓用米	作付面積に応じて支援、低コスト技術等に取り組んでいること(コメ新市場開拓等促進事業に採択されていない圃場)
			13,000		作付面積に応じて支援、低コスト技術等に取り組んでいること(コメ新市場開拓等促進事業に採択された圃場)
6	面積拡大加算(新規拡大分)	1	11,000	そば	作付拡大面積に応じて支援
7	生産拡大支援	1	14,000	野菜	作付面積に応じて支援
			16,000		
8	生産拡大支援	1	14,000	花き・花木	作付面積に応じて支援

※1 二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「〇〇〇(二毛作)」、耕畜連携の場合は使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携)」と記入してください。

ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。

なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携・二毛作)」と記入してください。

※2 「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。

※3 産地交付金の活用方法の明細(個票)の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。

※4 産地交付金の活用方法の明細(個票)の具体的な要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。